

は やま

羽山

校訓：敬愛・探究・勤労

教育目標：豊かな情操をもち、自立的に生きる生徒の育成

文責：柴田町立船迫中学校長 曾根 秀輝

学級・学年・たてわりの絆や団結力がより深まりました！

～「迫中祭」の感想～

10月18日(日)に迫中祭を行いました。前日までの雨が止み、まだ、校庭の真ん中に水たまりができていた状況の中で、当日の早朝5時30分過ぎに「予定通りの開催」を決定しました。時間が経つにつれ、生徒たちの思い(1年間で「一番楽しみにしている行事」)を受け止めたかのように、天気は快晴の「秋晴れ」となり、絶好の「体育祭日和」になりました。そして、早朝に集合した実行委員たちが先生方と一緒にグラウンド整備、テント設営、機材の設置等を行い、準備が整いました。また、PTA本部・専門部役員の皆様も、駐車場(船迫小学校校庭)係、校内巡視係、写真撮影係、食品バザー係として早朝からお出でいただきました。予定通り、8時55分から入場行進が始まり、学級ごとの一糸乱れぬ行進、そして、式台前でのパフォーマンスは学級独自の創意工夫が見られました。特に、3年2組の迫中祭を行ってくれた先生方への「感謝」のパフォーマンスは、全員が満面の笑顔でとても印象的でした(その時の「感謝」の表示は校長室入り口に飾ってあります)。生徒と先生とで考えた「コロナ対策」を施した各種目はどれも大盛り上がりで、生徒たちの笑顔がはじけていました。圧巻は、3年生の表現種目でした。毎年、校庭の中央にて制服姿で踊りますが、今年も1,2年生からアンコールの声がかかり、後ろに向き直して踊ろうとしたところ、1年生全員が3年生を正面から見るために自分たちの応援席から移動して、2年生と一緒に応援しながら見ていました。こうして、「伝統は引き継がれていく」のだと思い、一番感激した瞬間でした。生徒の皆さんは迫中祭での頑張り・成長(縦と横のつながりや「一体感」など)を、次の合唱コンクールに是非生かしてほしいと思います。保護者の皆様も、朝から生徒たちに盛大な拍手や声援を送っていただきまして大変ありがとうございました。

それでは、各学級から2名ずつ迫中祭の感想を書いてもらいましたので紹介します。

船迫中学校で一番楽しみにしている行事が「迫中祭」ですが、いよいよ最後になってしまいました。その最後の迫中祭を生徒の力で完成させるため、実行委員や各リーダーが意見を出し合い、工夫し、成功させようと本気で取り組みました。迫中生の本気の力を保護者や先生方に見せることができてよかったです。

3年2組 細川稀史さん

今回の迫中祭では、3年生全員が競技や準備・運営などの何かしらのリーダーになったことで、「自分たちの力で創り上げる」という感覚が大きくなり、行事がより充実したものになったと思います。とても良い雰囲気で行うことができたので、これを合唱コンクールに繋げていきたいです。

3年2組 丹野桃那さん

実行委員長を今回の迫中祭では、自分らしくクラスに声をかけて、みんなで団結できたので良かったです。そして、僕たち3年生にとって最後の迫中祭でしたが、最後にふさわしい演技がたくさんできたので良かったです。 3年1組 辻 侑希也さん

負けても笑顔だったり、勝って喜んだりなど、笑顔の絶えない迫中祭でした。来年は僕たち2年生が楽しい迫中祭を創り上げるので、今年よりも笑顔と努力、協力のあつ、とても思い出に残る迫中祭にしたいです。 2年2組 山田弘人さん

今年の迫中祭では勝敗よりも、思いっきり楽しもうと思って、僕は生徒会企画に参加しました。長縄は、練習では20回しか跳べていなかった2の1が本番では30回以上も跳ぶことができました。クラスの団結力と三品先生の応援で、思い出に残る最高の迫中祭になりました。 2年1組 田中良叡さん

色々と制限された中での迫中祭でしたが、皆でコロナ対策をして、楽しい迫中祭になったと思います。初めての迫中祭でしたが、先輩方に教えてもらいながら、楽しく迫中祭を進めることができました。来年はどんな形になるか分かりませんが、新1年生をリードできるように、1年生の皆さん、頑張りましょう！ 1年2組 大槻雅也さん

私たちにとって初めての迫中祭でした。綱引きや玉入れなどの種目で、先輩たちと協力し、団結力や信頼関係を高めることができました。コロナの影響もあり、やれることが制限されましたが、それでも皆で楽しい思い出をつくれたので良かったです。 1年1組 熊田彩果さん

今回の迫中祭は様々な事情が重なり、思うように準備を進めることができませんでした。しかし、クラスで団結し練習を重ね、学級旗も多くの人に手伝ってもらったことで、素晴らしい物を作り上げることができました。悔しい結果になってしまいましたが、後悔なく終わることができて、本当によかったです。 3年1組 櫻井 鈴さん

全員で、たくさんの工夫をしながら、一つ一つの種目などを完成させることができたし、どのクラスも楽しめる思い出に残る迫中祭にできたと思いました。 2年2組 米田花音さん

コロナウイルスの影響で、あまり満足はいく練習ができませんでした。この状況を利用し、学年全体で協力して、これまで以上の最高の迫中祭を創り上げることができました。おかげで各学級・学年全体の絆や団結力がより深まりました。当日は予想以上に楽しく、悔しい場面もありましたが、そう思えたのは学級や学年で一生懸命協力してきたからこそです。今回の迫中祭で得られたことは、今後にたくさん生かしていきたいです。 2年1組 金子莉奈さん

前日が雨だったので心配でしたが、当日はとても晴れて、どの競技も予想以上に楽しむことができました。私は実行委員にもなり、仕事が多く、大変なことも多かったのですが、その分、達成感を得られ、とても良い思い出になりました。 1年2組 藤波芽生さん

コロナ対策で、各種目で密にならないようにソーシャルディスタンスをとって行った行事でしたが、自分たちで創り上げ、協力し合うことができたと思います。 1年1組 千川瑠那さん